



平成 21 年 8 月 6 日

各 位

会 社 名 協和医科ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池 谷 保 彦
 (J A S D A Q コード番号 : 3 1 5 4)
 問合せ先 取締役管理本部担当 柴 田 英 治
 (T E L : 0 5 4 - 3 4 5 - 8 7 9 9)

平成 21 年 6 月期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 6 月期(平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)の協和医科器械株式会社の業績予想について、平成 20 年 8 月 13 日付にて同社が「平成 20 年 6 月期 決算短信」において発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 6 月期 連結業績予想の修正(平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	55,850	332	452	250	29.54
今回修正予想 (B)	54,996	419	550	295	34.54
増減額 (B - A)	△853	86	97	44	—
増減率	△1.5%	26.1%	21.6%	17.9%	—
(ご参考)					
前期実績(平成 20 年 6 月期)	53,989	377	514	273	32.62

2. 平成 21 年 6 月期 個別業績予想の修正(平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	50,782	50	319	208	24.56
今回修正予想 (B)	49,636	72	355	222	26.00
増減額 (B - A)	△1,146	21	36	14	—
増減率	△2.3%	42.1%	11.3%	6.7%	—
(ご参考)					
前期実績(平成 20 年 6 月期)	49,044	26	204	93	11.08

3. 業績予想修正の理由

(連結)

連結の業績につきましては、後述の個別見通しに加え、協和医科器械(株)の子会社である(株)オズにて、循環器関連の高額消耗品および備品の販売が年間を通して好調に推移したことにより、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも当初予想を上回る見込みとなりました。同社の好業績の主な要因は、症例の増加により主力商品であるバルーンカテーテル、冠動脈ステントやステントグラフト等の高額消耗品の販売が伸びたこと、心臓用超音波診断装置や人工心肺装置等の大型医療機器の販売が好調に推移したことでもあります。

(個別：協和医科器械(株))

単体の業績につきましては、景気減速の影響により、主に高額備品を中心として医療機関による購入計画の見直しが行われた影響等により、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。利益面では、経費の抑制に努め、販売費及び一般管理費が当初計画を下回る見込みであることにより、営業利益は当初予想を上回る見込みとなりました。また、経常利益は、営業利益の増加および仕入割引の増加に伴い営業外収入が当初計画を上回る見込みであることにより、当初予想を上回る見込みとなりました。当期純利益は、特別損失として減損損失が発生したものの、営業利益および経常利益の増加に伴い当初予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上